

薬の原料を自社栽培

年 組 番 名前

木曾地方には古くから「百草」という生薬製剤があります。その原料がキハダです。木祖村の製薬会社が、キハダを大規模に育てる試みを始めました。なぜ、試みを始めたのか。誰が協力したのか。記事を読み取りましょう。

① 次の（ア）～（ウ）のカタカナを漢字で書きましよう。

（ア） ハグク

（イ） コウニユウ

（ ） む

（ ）

（ウ） ショクジュ

（ ）

② キハダの苗木を、木祖村のどこに、何本植えましたか。どのくらいの広さのところに植えましたか。

③ キハダは、何科のどんな植物ですか。キハダのどの部分が生薬製剤の原料になりますか。

④ 製薬会社がキハダを地元で栽培することにしたのは、どんな背景があったからですか。

⑤ キハダを植えるのに協力することになったのは、どんな団体ですか。

⑥ この取り組みについて、あなたはどう思いますか。意見をまとめましょう。

木祖で ^{ハダク}_(ア) む「百草」のもと

キハダ栽培 森林組合や信大生協力



キハダの苗



斜面にキハダを植える学生ら

木曾に古くから伝わる生薬製剤「百草」の原料、キハダを大規模に育てる試みが木祖村で始まった。胃腸薬「日野百草丸」などを製造販売する日野製薬（木祖村）の事業に、地元森林組合や信州大の学生らが協力。8日、やぶはら高原スキー場の使わなくなったゲレンデ跡に苗木約1500本を植えた。

キハダはミカン科の落葉高木で、内皮が生薬製剤の原料。同社は原料メーカーから①してきたが、皮を採取する人が高齢化するなどし、国内生産は減っているという。同社は一昨年の社長交代で木曾の自然を生かす事業方針を打ち出し、その一環でキハダの自社栽培を決

定。村などに相談し、森林組合、生薬を研究する信大農学部の研究室などが協力することになった。この日は約60人が、高さ約1メートルに育った苗木を0・5センチに植えた。葉の材料として使えるのはおよそ25年後。環境教育の場として利用することも考えているといい、石黒和佳子社長(45)は「来年以降も②を続け、皮を取った後の幹の活用方法なども研究したい」と話している。

薬の原料を自社栽培

解答例

年 組 番 名前

木曾地方には古くから「百草」という生薬製剤があります。その原料がキハダです。木祖村の製薬会社が、キハダを大規模に育てる試みを始めました。なぜ、試みを始めたのか。誰が協力したのか。記事を読み取りましょう。

① 次の (ア) ~ (ウ) のカタカナを漢字で書きましよう。

(ア) ハグク

(育) む

(イ) コウニユウ

(購入)

(ウ) ショクジュ

(植樹)

② キハダの苗木を、木祖村のどこに、何本植えましたか。どのくらいの広さのところに植えましたか。

【解答】 やぶはら高原スキー場の使わなくなったゲレンデ跡

約1500本

0・5分

③ キハダは、何科のどんな植物ですか。キハダのどの部分が生薬製剤の原料になりますか。

【解答】 ミカン科の落葉高木

内皮

④ 製薬会社がキハダを地元で栽培することにしたのは、どんな背景があったからですか。

【解答】 一昨年の社長交代で木曾の自然を生かす事業方針を

打ち出したから

⑤ キハダを植えるのに協力することになったのは、どんな団体ですか。

【解答】 森林組合、生薬を研究する信大農学部の実験室など

⑥ この取り組みについて、あなたはご存知ですか。意見をまとめましょう。

【解答】 略